

消防活動上の留意事項の検討項目（案）

RI、装備機器及び発生装置に係る火災等発生時に、消防隊員がそれら RI 等の特性等を踏まえた確に消防活動を行うために留意すべき事項について検討する。

検討結果は、RI、装備機器及び発生装置ごとに個票（資料5-2）として取りまとめる。

1. 防護資機材（呼吸保護具、防護服）の選定

RI の化学的性質や物理的性質、RI の状態を踏まえた、適切な防護資機材の選定に当たり留意すべき事項

例) ××が破損した場合は****が飛散する恐れがあるため、呼吸保護具は〇〇の選定を考慮 等
例) ****は、高温時に気化し▽▽するおそれがあるため、陽圧式の防護服の選定を考慮 等

2. 先着隊の活動

RI の位置、温度等の状態、管理状況、使用中かどうか、容器や機器の破損状態など、先着隊が情報収集すべき事項

3. 消火活動

RI の水反応性、水溶性等の性質、装備機器・発生装置の耐熱性等など、放水時に留意すべき事項

例) ****は水に溶けるため、放水による汚染拡大の可能性があるため、極力、直接放水は控える。やむを得ず放水する場合は最小限の水量とし、排水経路に留意 等

4. 救助活動

RI の飛散のおそれや装備機器の耐衝撃性など、救助活動時に留意すべき事項

例) ****装置の〇〇部分が破損すると****が飛散するおそれがあるため、救助のため〇〇装置を破壊する際は、▽△に触れないよう留意 等

5. 汚染検査・除染措置

RI の水溶性等の性質を踏まえた、汚染検査・除染時に留意すべき事項

例) ****は水に不溶のため、水での除染は困難。専用の除染剤の使用を考慮 等

6. 救急活動

RI の毒性や水溶性等を踏まえた負傷者の処置など、救急活動時に留意すべき事項

例) ****は強い毒性があるため、必要最低限の汚染拡大防止措置等を行い直ちに医療機関へ搬送 等

7. 事前対策

事前に事業者側から情報収集しておくべき事項

8. その他活動

RI、装備機器及び発生装置の特性を踏まえ留意すべき事項

例) ****は空気中の水分と反応して〇〇ガスが発生するため、屋外では風上側に部署 等